
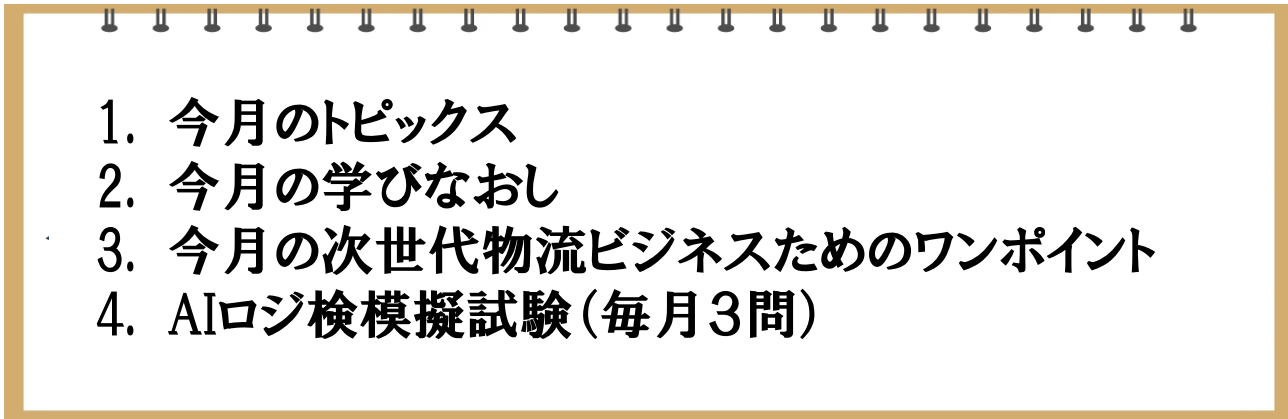


ロジ検通信

2025-11



チェーンを切らさないための
学びなおし

- 
1. 今月のトピックス
 2. 今月の学びなおし
 3. 今月の次世代物流ビジネスのためのワンポイント
 4. AIロジ検模擬試験(毎月3問)



Logistics
Real estate
Cooperative

物流不動産協同組合

ロジ検 担当
細木和茂

2024年問題以降の次世代ロジスティクスに変わった

- 1 2月5日 申込締め
- 2月15日 試験
- 3月13日 合格発表（10時間の勉強で合格できます）

何が変わった

- ◆ 物流はすべて荷主企業の責任（メーカー、流通小売り、E C含む）
- ◆ 荷主企業に統括責任者（C L O）設置が義務付けられた
- ◆ サステイナブル物流はコストだけでなく、法令遵守、脱炭素、B C Pも含まれる評価に変わった
- ◆ 結果、コストで選択していた取引先も、E S Gで再評価する
- ◆ チェーンが寸断や滞れば事業は即停滞する
そのリスクを学び対策する事が事業継続の第1歩だと知る



ロジ検はビジネスキャリアの一環です

- ◆ ビジネスキャリアは厚労省が定める職業能力評価基準に準じた資格認定制度です
- ◆ ビジネスキャリアは8分野40試験から構成された資格認定試験です
- ◆ ロジスティクスのそのうちの1つで、経産省、国交省が後援しています
- ◆ ロジスティクス初心者の方はまずはBasicその後3級、2級と上位クラスに進みます
- ◆ この資格を習得する事で、社内はもとより取引先への提案、指導にステータスが生じます
- ◆ その究極がC L Oです

トラックGメンが勧告を行った企業は、王子マテリア株式会社、ヤマト運輸株式会社、NX・NPロジスティクス株式会社、株式会社吉野工業所の4社です。これらは荷待ち時間の長さを主因とし、国土交通省から過去に改善要請を受けていたにもかかわらず、改善が見られなかった企業です。

最近下請法で勧告された企業には、トヨタ自動車東日本、シマノ、三菱ふそうトラック・バスなどがあります。これらの企業は、金型や部品の無償保管、下請代金の不当な減額、不当な利益の提供要請などが勧告理由です

※ 2026年1月1日から法律名が「中小受託取引適正化法（通称：取適法）」に変更



Hacobu コラムより抜粋

<https://hacobu.jp/blog/archives/3085>

第1 ステップ

改正物流2法に合わせた
ロードマップの見直し

- 流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律
- ロジスティクス監査あるいは診断を受ける事で社内のコンセンサスを共有する

第2 ステップ

誰も教えられない

- 諸先輩方の経験もノウハウも通用しない
- まだ世界でも成功事例が少ない施策をやりながら修正するしか方法はない
- 物流不動産組合には次世代を描き、議論する人がいる
- まずはロジ検メンバーに参加する

第3 ステップ

次世代物流ビジネス
ワークショップを活用しま
せんか

- 次世代物流ビジネスは、物流業と不動産（倉庫マッチング）を基軸に、建設・金融・ITなど複数の業界にまたがる知見とスキルを結集した、新たな産業連携モデルです
- 「タテ」から「タテヨコ」へ実践型事業プロジェクトを運用中です

<https://net-e.org/>



先月10月に
アスクールにサイバー
テロで出荷停止

- アスクルの出荷先は流通業だけでなく医療機関もある
- 「翌日来る（アスクール）」というサービスで、物品販売事業も、サービス・サポート事業もアスクール中心に在庫調整していた

AIによる
模擬試験

- 安いし早いしアスクール中心に調達先をシングル化していた
☞ 試験問題としてはマルチ化する事が適切



先月トラックGメンに
勧告された

- トラックの待機時間の改善が見られないという事で勧告をうけた
- トラックバースも少なく、朝などは3時間以上待たせていた

AIによる
模擬試験

- 荷主企業と協議し、バースの拡張、予約システムの導入、入出荷受付時間を2シフト化して15時間体制にした
☞ 試験問題としてはこのような改善計画を提出すれば良いが、誰がその責任者かを問われる CLOが責任者になるが適切

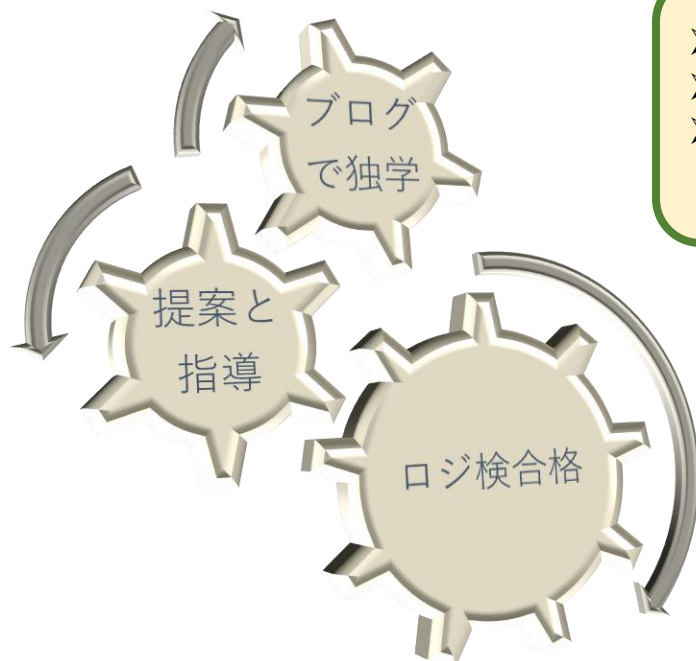


CLOに物流30年の
経験者を充てた

- 物流の事は3PL企業に任せている
- 当社にはCLOの適任者が見当たらないので、今まで通り3PLに委託することにした

AIによる
模擬試験

- CLOは役員としての判断が求められます
☞ 試験問題としては形だけのCLOなら他の役員のCLO兼任も考えられます
☞ 3PLの人が荷主企業の役員の立場で判断できるかどうか問われます



- ブログや動画を月に1回の頻度で情報発信しています
- どの段階からでも参加できます
- 物流からロジスティクス全般を1回の配信でポイントを提供します（最終的には2月の試験合格）

- 気になるポイントがあれば、それを自社にあてはめる
- どうすれば良いのかを提案する
- 提案を担当部署に指導する（これが成功の第1歩）

- ロジ検はBasicから3級、2級、1級へとステップアップします
- もちろん最終の位置づけはCLOです
- 小さな気づきから実践して、自身につなげ、事業の成長まで物流不動産組合は伴走します

物流不動産協同組合

<https://net-e.org/aboutus>

事務局
武永

ロジ検担当
細木和茂
hosoki.bbf@gmail.com